

**製品名: CRKL マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM81006**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.03%アジ化ナトリウムを含む PBS。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	39kDa

**抗原情報**

遺伝子名	CRKL
別名	CRKL
遺伝子 ID	1399.0
SwissProt ID	P46109
免疫原	大腸菌で発現したヒト CRKL の精製された組み換え断片。

**背景**

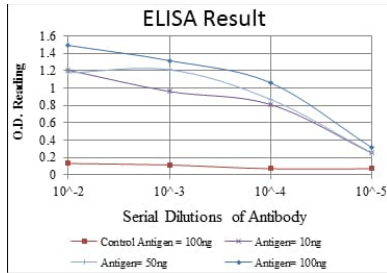
この遺伝子は、SH2 および SH3 (src 相同性) ドメインを含むタンパク質キナーゼをコードしており、RAS および JUN キナーゼシグナル伝達経路を活性化し、RAS 依存的に線維芽細胞の形質転換を引き起こすことが示されています。BCR-ABL チロシンキナーゼの基

質であり、BCR-ABL による線維芽細胞の形質転換に関与し、発癌性を有する可能性があります。

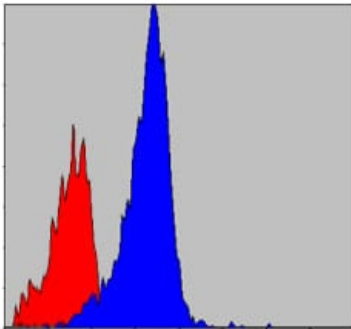
## 研究分野

MAPK シグナル伝達経路

## 画像データ



赤: コントロール抗原 (100 ng); 紫: 抗原 (10 ng); 緑: 抗原 (50 ng); 青: 抗原 (100 ng);



CRKL マウス mAb (青) とネガティブ コントロール (赤) を使用した NIH/3T3 細胞のフローサイトメトリー分析。